

エラーコード／対処方法

【TOSEI】洗濯乾燥機 SF-124C/SF-224C/SF-324C

エラーコード	エラー名	原因	オーナー対処	販売店／メーカー対処
Er-0	停電エラー	<ul style="list-style-type: none"> ・運転中に停電が発生した ・運転中に動力電源電圧が170V以下に降下した 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動復帰…停電復帰後、停電が発生した所から再スタート ・手動復帰…停電復帰後、スタートボタンを押して再スタート、リセットボタンを押し待機状態へ戻る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーカーチェック（漏電等） ・元電源測定AC200V ・電源ケーブルが外れていないか確認
Er-1	水位エラー	15分経っても設定水位に到達しない	<ul style="list-style-type: none"> ・給水用（給湯用）のバルブが作動していることを確認 ・給水用配管の水圧・サイズ・水漏れを確認 ・排水弁が閉じていることを確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・給水用電磁弁（給湯用電磁弁）が正常に動作しているか確認 ・水位用圧力センサー異常（ホースのねじれ・外れ等） ・排水弁が正常に動作しているか確認
Er-2	水温エラー	95°C以上の水温を5秒以上検知した	温水ボイラー等の給湯の温度を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・給水用電磁弁（給湯用電磁弁）が正常に動作しているか確認 ・温度センサーが正常に感知しているか確認
Er-4	排水エラー	8分経過しても排水レベル以下に到達しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラム内に水・泡が残っているかを確認 ・排水弁の動作を確認（ゴミ詰まりなど） ・ソープ投入時間の見直し（泡切れ「」） 	<ul style="list-style-type: none"> ・排水弁の動作確認（動作、ゴミ） ・ソープ投入時間の見直し ・給水弁確認 ・排水溝点検 ・排水回路確認 ・水位計確認
Er-5	ドアオープン	運転中にドアが開いた	ドアをしっかりと閉めて再度スタートスイッチを押す	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアロックの確認 ・ドアボタンの点検、交換 ・ドアバッキンのあたり調整
Er-6	アンバランスセンサ	アンバランスセンサによる脱水のリトライでX回数を رفتても検知した	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物の片寄りを修正（修正後再スタートする） ・洗濯してはいけない物が入っていないか、ドラムの中を確認 	アンバランススイッチの確認
Er-7	ファンINVエラー	・ファンモーター用インバータが異常を検知した	<ul style="list-style-type: none"> ・リアパネルを開け、ファンインバータの表示を確認 ・元電源を入れ直す（OFF/ON） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンモーターのゴミ詰まり確認 ・ファンモーター点検 ・インバータの点検、交換
Er-8	ドラムINVエラー	ドラムモーターに過負荷がかかり、インバータでINWエラーを検知した	<ul style="list-style-type: none"> ・リアパネルを開け、ドラム用インバータの表示を確認。 ・元電源を入れ直す（OFF/ON） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラム点検、インバータ配線 ・インバータ点検（モーター含む） ・インバータの故障
Er-9	風量エラー（※1）	<ul style="list-style-type: none"> ・運転中に風量が低下して15秒以上連続で風量センサがOFF状態を検知した ・ファンINVの周波数を70Hzにしても風量センサが5秒以上OFF状態を検知した（※2） ・ファンINV周波数を70Hzにしても入口温度が135°Cを超えた 	<ul style="list-style-type: none"> ・リントフィルタの清掃 ・ファンが回転しているか確認 ・排気ダクトが詰まっているか確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンインバータの調整 ・ファンモーターの故障 ・排気ダクト点検、掃除
Er-10	出口温度エラー	<ul style="list-style-type: none"> ・出口温度が20秒以上設定温度+15°Cを検知した ・出口温度が85°C以上検知した ・出口温度センサが故障した 	<ul style="list-style-type: none"> ・入口温度の設定温度の確認（高すぎないか） ・出口温度の設定温度の確認（低すぎないか） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスバーナ電磁弁、配線 ・設定温度の確認 ・センサの確認

Er-11	不着火エラー	・乾燥工程中に着火動作を4回リトライしても着火せず不着火信号を検知した ・乾燥工程中以外で不着火信号を検知した	・ガス残量の確認 ・ガス元栓の開閉確認	・バーナーケースの点検（電磁弁等） ・風量確認（インバータ） ・マイコンの信号確認
Er-12	過熱エラー	・運転中に1秒以上過熱センサが作動した ・過熱センサが断線または故障している	・ファンが回転しているか確認 ・フィルタの清掃 ・排気ダクトが詰まっているか確認	・バーナの点検 ・風量確認 ・マイコンの信号確認 ・フィルタの清掃
Er-13	水位センサオープン	・水位センサが断線している ・水位センサのコネクタ及び線が外れている	水位センサのコネクタ及び線を確認	水位センサの点検、交換
Er-14	水位センサショート	・水位センサが接触不良または故障している	水位センサがショートしている	水位センサの点検、交換
Er-15	水温計オープン	・水温計センサが断線している ・水温計センサのコネクタ及び線が外れている	水温計のコネクタ及び線を確認	水温計の点検、交換
Er-16	水温計ショート	・水温計センサが接触不良または故障している	水温計がショートしている	水温計の点検、交換
Er-17	入口温度計オープン	・入口温度計センサが断線している ・入口温度計センサのコネクタ及び線が外れている	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・入口温度計のコネクタおよび配線を確認 ・入口温度計の点検、交換
Er-18	入口温度計ショート	入口温度計センサが接触不良または故障している	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・入口温度計がショートしている ・入口温度計の点検、交換 ・入口温度配線の点検、交換
Er-19	出口温度計オープン	・出口温度計センサが断線している ・出口温度計センサのコネクタ及び線が外れている	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・出口温度計のコネクタおよび配線を確認 ・出口温度計の点検、交換
Er-20	出口温度計ショート	出口温度計センサが接触不良または故障している	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・出口温度計がショートしている ・出口温度計の点検、交換 ・出口温度配線の点検、交換
Er-21	ファン動作中水位エラー	・ファン運転中、停止中に排水水位3秒以上を検知 ・水位が異常に高くなった ・停止中に水位が上がってきた	・給水弁／リレーの確認 ・給湯弁／リレーの確認	・給水弁の点検、交換 ・給湯弁の点検、交換
Er-22	ドアセンサエラー	・運転中にドアが開いた ・停止中にドアセンサ不良が発生した	ドアハンドル開閉の確認	・ドアハンドルの動作確認 ・ドアロックの確認、交換修理
Er-34	アンバランスセンサ異常	待機中にアンバランスセンサが30秒間動いた	・センサ感知棒の位置確認 ・センサの配線（コネクタ）確認	アンバランスセンサの点検、交換
F-op	リントボックスオープン	・点灯：停止中開いた ・点滅：運転中開いた（閉めると再スタート）	扉の閉め忘れ確認	センサ／配線（コネクタ）確認、交換
door	ドアオープン	運転停止中にドアが開いた	ドア開閉の確認	ドアロックの確認、交換修理
CE	コインセレクタエラー	コインセレクタまたはプリペイドカードリーダーの異常	元電源を入れ直す(OFF/ON)	・コインセレクターの清掃、点検 ・コインセレクターの交換修理
FC	風量センサエラー	・動作完全停止中に風量センサを15秒以上検知した ・風量センサの調整不良	風量センサ部の清掃	・リミットスイッチの点検、交換
CLr	CPU基板設定保存用電池異常（RAM破損）	CPU基板の電池切れ、または電池の電圧不足（設定保存用）および設定（RAM）の破損	リセットスイッチを押す	CPU基板の電池（設定保存用）を交換し、リセットスイッチを押す（※3）
nCLr	①ソフトバージョンアップ異常	①ソフトバージョンアップ後、RAMクリアせず電源を投入した時	リセットスイッチを押す	—
	②CPU基板設定保存用電池異常	②CPU基板の電池切れ、または電池の電圧不足（設定保存用）	リセットスイッチを押す	②CPU基板の電池（設定保存用）を交換し、リセットスイッチを押す（※4）
ER-53	機種選択ミスエラー	機種選択が設定されていない番号を選択した	機種選択が設定されていない番号を設定してしまった（番号確認）	—

F-ng	データバックアップ失敗	設定 (F-ROM) の書込み、読み取りに失敗した時	リセットスイッチを押す (※5)	—
Er (※6)	CPUエラー	CPUの損傷、ノイズによるCPU処理の誤操作	—	<ul style="list-style-type: none"> ・マイコンの信号確認 ・マイコン基板の交換

※1 風量不足を検知してもコース終了時のエラーとなります。

※2 風量エラーの発生条件については、ファン多段速制御が設定されていない場合は適用されません。

※3 工場出荷時の設定に戻ります。再度プログラム、日時の設定を行ってください。

※4 日時のずれが発生してしまうため、再度日時の設定を行ってください。

※5 トラブルモニター解除後、再度設定の書込み、読み取りを行ってください。

※6 上記表に記載のないエラーコードを表示した場合は、CPUエラーとなります。